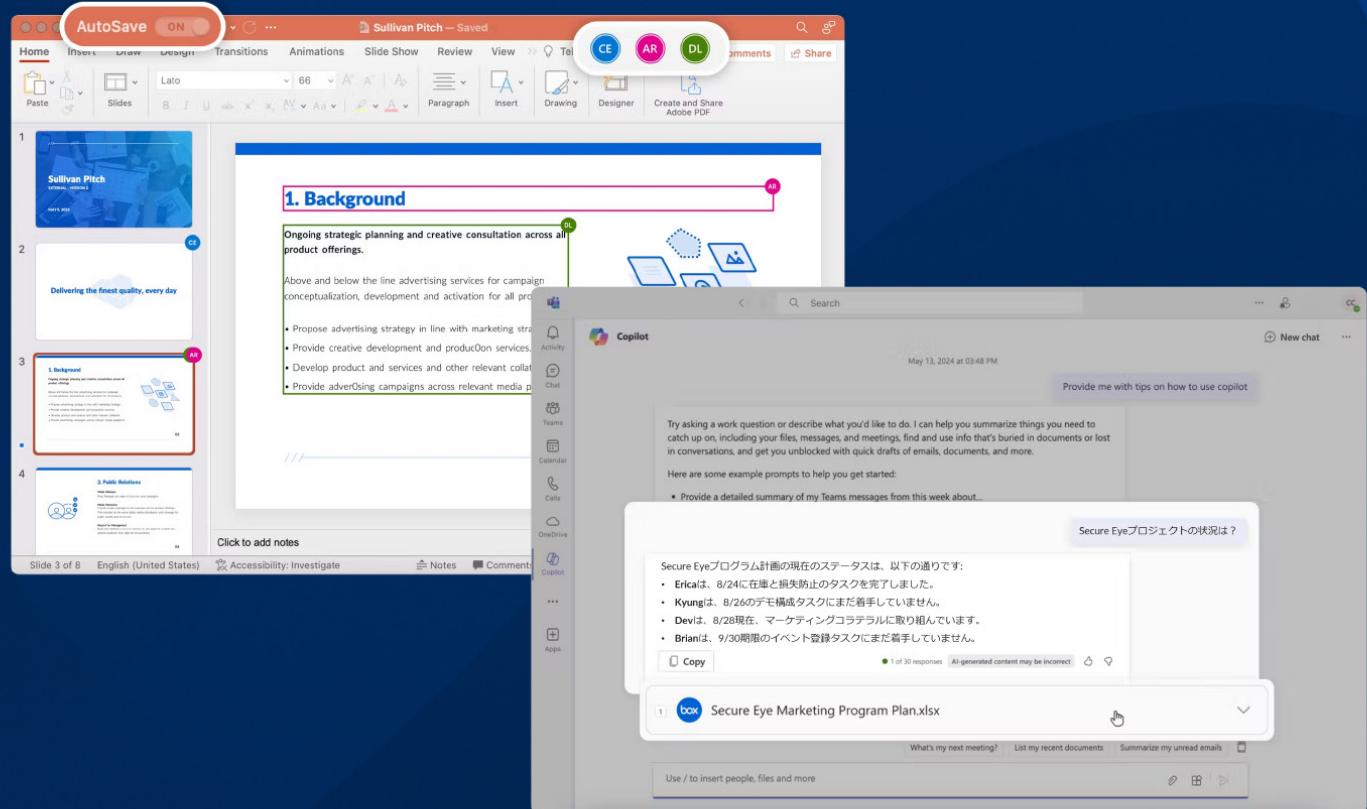


Box & Microsoft

DX のための パワフルなコンビネーション



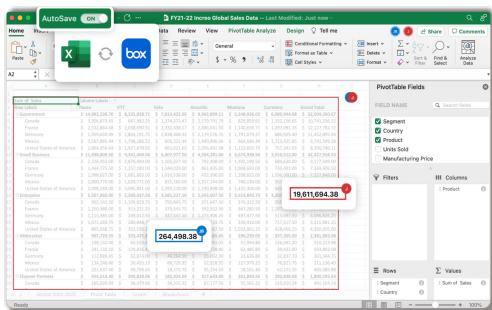


Box と Microsoft 365 を組み合わせて利用することで、Microsoft 365 Apps や Teams でコミュニケーション、コラボレーション、ドキュメント作成をして、Box でコンテンツを一元管理できます。

さらに、Microsoft のセキュリティ機能でデバイスと ID を保護しながら、Box のエンタープライズグレードのセキュリティ・コンプライアンス・ガバナンス機能でコンテンツを保護できるので、セキュアな環境で業務を効率化し、生産性を向上させることができます。



Box for Office (PowerPoint/Excel/Word)

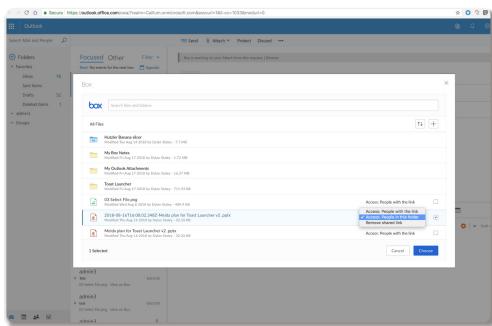


デスクトップ、モバイル、ウェブでの生産性向上

Box から直接、Office ファイルを作成、編集、保存できます。デスクトップまたはブラウザーで、Box 上の PowerPoint、Excel、Word ファイルを共同編集して、変更内容をすべて Box に保存できます。Box をデフォルトの保存先として使用することで、デスクトップ、モバイル、ウェブの中からニーズにあったプラットフォームを選択して、Box に保存された Office ファイルでコラボレーションが可能です。

[Box Tools をインストール](#)

Box for Outlook

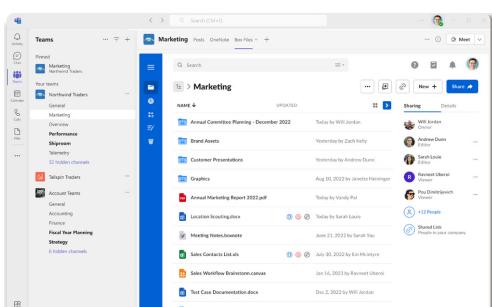


Outlook から Box 上のファイルを簡単かつ安全に共有

Outlook から Box に保存されているコンテンツを安全な共有リンクとしてメールに添付できます。Outlook から直接、受信メールの本文と添付ファイルを Box に保存できます。Windows、Mac、ブラウザー、モバイルの Outlook から、Box 上のファイルにアクセスして共有できます。Box for Outlook は、Microsoft アドインです。

[Box for Outlook をインストール](#)

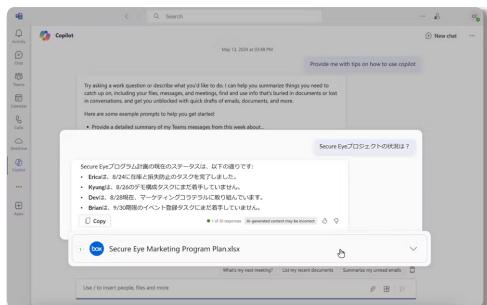
Box for Teams



Teams のインターフェイスから Box 上のファイルを利用

Teams から Box 上のファイルにアクセスして、プレビュー、共有、アップロードが可能です。Teams から直接、Office ファイルと Box Notes を編集できます。OneDrive と SharePoint を非表示にして、Teams のファイル保存先を Box にすることができます。新規にチャネルを作成すると、Box のフォルダを自動作成し、チャネルのアクセス権限を Box にマッピングすることもできます。

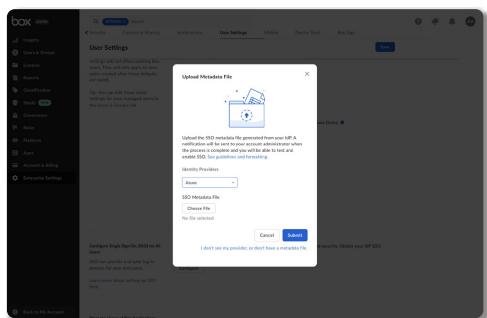
Copilot for Microsoft 365 連携



Teams の Copilot で Box 上のコンテンツを活用

Box Connector for Microsoft Graph を使用して Box と Microsoft 365 を接続することで、Copilot for Microsoft 365 で Box に保存されたコンテンツを利用できます。Teams で Box 上のドキュメントをすばやく要約したり、インサイトを引き出したり、Box 上のコンテンツに質問して重要な情報を把握したり、チャットやチャネルをスクロールする手間を省いて会話をキャッチアップしたり、新たな知見を発見することができます。

Microsoft Entra ID (Azure AD) 連携



Box にシングルサインオンと多要素認証を実装

シングルサインオン (SSO) を有効にすることで、Box アカウントを含めた ID、パスワードを Entra ID (Azure AD) で一元管理できます。ユーザーグループ属性のマッピングも可能です。多要素認証や条件付きアクセスなどのアクセス管理機能を利用して Box アカウントを保護することで、不正アクセスのリスクを低減させ、安全に Box を利用することができます。

Microsoft Intune 連携



モバイルデバイスとビジネスコンテンツを保護

モバイルデバイスのセキュリティ制御により、個人所有のデバイスのビジネスでの利用 (BYOD) をサポートできます。管理対象デバイスのみが Box にアクセスできるので、アクセス制御とデータ保護によりデータの漏えいを防止できます。企業が定めたコンプライアンスとセキュリティのポリシーをモバイルデバイスでも維持できます。

Microsoft Purview 連携

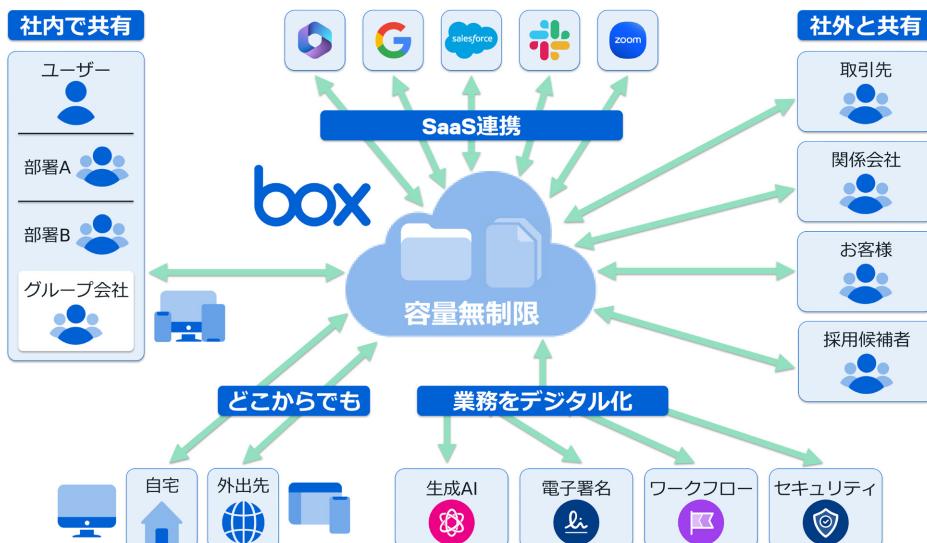


Purview の密度ラベルを Box に自動的にインポート

Microsoft Purview Information Protection (MPIP) で、Office ファイルや PDF ファイルに付与された密度ラベルを Box Shield の分類ラベルとして自動的にインポートします。Box Shield のアクセスポリシーが適用されるので、MPIP がサポートしないファイル形式も含め、Box に保存されているコンテンツ全体でデータ損失防止 (DLP) を制御できます。

デジタルトランスフォーメーションのためのパワフルなコンビネーション

Box はコンテンツを一元管理できるコンテンツクラウド



Box なら、容量無制限でファイルを保存できるだけでなく、社内外との安全なファイル共有、どこからでもアクセスできる柔軟性、使い慣れたアプリとの連携、DX を実現する生成 AI、電子署名、ワークフロー自動化など、エンタープライズグレードのセキュリティ・コンプライアンス・ガバナンス機能でコンテンツを保護しながら一元管理し、活用することができます。

Box は、ビジネス用のコンテンツを管理するクラウド「コンテンツクラウド」です。

Box と連携できるアプリは 1,500 以上

Box は、Microsoft 365 や Google Workspace、Slack、Zoom などの生産性向上アプリから、Salesforce や Oracle NetSuite などの基幹業務アプリまで、1,500 以上のアプリと連携できます。さらに、250 以上の国内ベンダーが提供するアプリとも連携できます。連携できるアプリは、「エコシステムソリューション集」でご確認いただけます。



エコシステム
ソリューション集

Enterprise プラン以上なら連携アプリは無制限

Microsoft 365、Google Workspace、Slack といった主要なアプリとの連携は、どのエディションでもご利用いただけます。そのほかのアプリとの連携は、エディションによって上限が異なります。

アプリ連携	Business	Business Plus	Enterprise	Enterprise Plus
主要なアプリ	●	●	●	●
アプリ連携	いずれか 1種類	10種類まで	無制限	無制限
SSO 連携		●	●	●



Box のエディション
の違い

Box の導入を検討している人必見！ すべての機能がまるわかり Box 製品セミナー

Box のエバンジェリストが、お客様が抱えているビジネス課題をコンテンツクラウド「Box」でどのように解決できるかを導入事例を交えてご紹介します。さらに、Box の基本機能を利用し、先進機能も活用することで業務を変革する具体的な方法もご紹介します。

<https://www.boxsquare.jp/product-seminar>



株式会社 Box Japan

〒100-0005

東京都千代田区丸の内 1-8-2 鉄鋼ビルディング 15 階

<https://www.boxsquare.jp/>

Box 導入に関するお問い合わせ

<https://www.boxsquare.jp/inquiry>

Box 製品ご購入後のサポートに関するお問い合わせには

返信できませんので、予めご了承ください。

販売代理店



※このカタログに記載された会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

※このカタログに記載された情報は、2024 年 7 月現在のものです。内容は予告なしに変更することがあります。

©2024 Box Japan カタログ No: CW1174-202407-01